

2012年度（平成24年度） 金沢大学大学院人間社会環境研究科（第2期募集）

入学試験問題

試験科目	外国語「英語」
------	---------

\*\*\* 受験生への注意事項 \*\*\*

（解答を始める前によく読んでください。）

- ・ 以下の2問の中から1問のみを選択して解答してください。
- ・ 選択した設問番号を明記してください。
- ・ 上に指定された選択数を超えて解答した場合、または、設問番号を明記していない場合は、答案をすべて無効とすることがあります。
- ・ 試験時間は、13:00から16:00までの専門科目の試験と同じです。

2012年度(平成24年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)  
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	外国語「英語」		
問題区分	一般・外国人・共通	解答用紙枚数	/ 枚

問題1 次の英文を日本語に訳しなさい。

出典: James Fallows, *Breaking The News: How the Media Undermine American Democracy*, First Vintage Books Edition, January 1997, pp.236-7.  
(一部を中略して引用)

2012年度(平成24年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)  
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	外国語「英語」		
問題区分	一般・外国人・共通	解答用紙枚数	1枚

問題2 次の英文を日本語に訳しなさい。

出典: Nigel Lowe and Gillian Douglas, *Bromley's Family Law*, 10<sup>th</sup> ed., Oxford University Press, 2007, pp.4-5.(一部改変の上、引用)

2012年度(平成24年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)  
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	知的財産法		
問題区分	一般・外国人・共通	解答用紙枚数	1枚

以下の2問より1問を選択し解答用紙に法的解釈を示しなさい(選択した問題番号を解答用紙に記入すること)。

問題1

特許侵害を判断する際に適用される均等論に関する法的論点を整理し、自らの考えを論じなさい。

問題2

職務著作に関する法的論点を整理し、自らの考えを論じなさい。

2012年度(平成24年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)  
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	刑法		
問題区分	一般・外国人・共通	解答用紙枚数	2枚

以下の問題の全てに解答しなさい。なお、各問題につき一枚ずつ解答用紙を使用し、それぞれの冒頭に問題番号を明記すること。

問題1

いわゆる新潟女性監禁事件に係る第一審新潟地判平成14・1・22判時1780号150頁、控訴審東京高判平14・12・10判時1812号152頁、上告審最判平15・7・10刑集57巻7号903頁のそれぞれにつき、その採る量刑判断の理論構成を論評しなさい。

問題2

いわゆるイカタコウイルス事件に係る東京地判平成23・7・20 LEX/DB25472710につき、その採る罪責判断の理論構成を論評しなさい。その際、不正指令電磁的記録に関する罪との関係性についても論及すること。

2012年度(平成24年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)  
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	憲法		
問題区分	一般・外国人・共通	解答用紙枚数	2枚

注意事項:問1・問2の両問に解答しなさい。解答は問1・問2それぞれ別の解答用紙に記入すること。また解答に際しては設問番号を明記すること。

問1 公立学校の入学・卒業式において、国歌斉唱の際に起立・斉唱すべき旨教職員に対して要請する学校長の職務命令の憲法適合性について判例・学説を踏まえながら論じなさい。

問2 立憲主義諸国家の採る違憲審査制を類型化したうえで、日本の違憲審査制がいずれの類型に属するか判例・学説を踏まえながら論じなさい。

以上

2012年度(平成24年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)  
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	行政法		
問題区分	一般・外国人・共通	解答用紙枚数	1枚

問題: 以下の事実を踏まえた上で、問に答えよ。

【事実】

自治体 X は産業廃棄物処理業者 Y との間で、Y が X の区域内に設置する産業廃棄物最終処分場に関する公害防止協定を締結した。

本件公害防止協定中には、本件最終処分場の使用期限を平成 23 年 12 月 31 日までとする旨の条項(使用期限条項)があったにもかかわらず、Y は使用期限条項に規定されている期限が経過した後も本件最終処分場の使用を継続している。

そのため、X は、本件期限条項違反を理由に Y による本件最終処分場の使用を差し止めたいと考えている。

【問】

本件公害防止協定の法的性質について説明したうえで、本件において、X が本件最終処分場の使用を差し止めることが可能か否か論ぜよ。

2012年度(平成24年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)  
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	法理学1		
問題区分	一般・外国人・共通	解答用紙枚数	1枚

以下の3問から1問を選択して解答せよ。なお、選択した問の番号を明記すること。

1. 法理学(=法哲学)は、法の世界において投げられている様々な基本的問題について掘り下げて思索し、より良き解答を見つけようとする企てである。この基本的問題は主に3つの種類に分けることができるが、この3種類の問題についてそれぞれ説明しなさい。

2. L. L. フラー(Fuller)の法理論について説明しなさい。ハート・フラー論争についても説明すること。

3. H. L. A. ハート(Hart)の法理論について説明しなさい。



2012年度(平成24年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第2期募集)  
入学試験問題(法学・政治学専攻)

試験科目	経済法		
問題区分	一般	解答用紙枚数	2枚

二問とも解答しなさい。ただし解答用紙は別にした上で、それぞれの解答用紙の冒頭に設問番号を明記すること。

問1: 優越的地位の濫用規制の特色について論じなさい。

問2: 共同行為の始期と終期の問題について論じなさい。